

CERRESA

NO.202



特集 第17回通常総代会

<http://www.jaceresa.or.jp/>

セラサ
7

2014.July

Contents

特集 第17回通常総代会	3
川崎探検隊 百合丘を歩く	8
PICK UP	10
逸 自転車で季節を感じる 多摩区 松本 誠二さん	14
Asemaru ホタルの明かりを町へ 中原区 加藤 和男さん	15
パワー全開 感謝を込めて、美味しさを伝える 多摩区 小林 恵美さん	16
食農NOU ミョウガ	17
農作業ノート 千鳥草(ラクスパ)の切花栽培について 営農技術顧問 志村 隆	18
くらしNAVI ●片付け上手の整理術●	19
mail box & クロスワードパズル	20
JA からのお知らせ & 組織だより 長尾支部・中上支部	21
INFORMATION	22
enjoy 7E 高津支部 手編みグループ	23
Dish Up! ピザ風春巻 川崎区 平岡 順子さん	24

8月の行事予定

19日(火)	川崎市梨・ぶどう品評会 (10時～、市農業技術支援センター)
	健康大学第2回 (9時～、13時～、中原支店)
	定例理事会
23日(土)	セレサオープンカレッジ (10時～、本店)
29日(金)	第9回女性協生活文化活動体験発表会・ 家の光大会 (13時～、本店)

※日程等は変更されることがあります

今月の表紙

桃の出荷作業

今月の表紙は、桃の選別とパック詰め作業をする多摩区中野島の松浦隆さんと貴子さん。父豊治さんの代から40年以上栽培を続けている市内でも数少ない桃の生産者です。

7月の初めから収穫がスタートし、毎朝6時前からもぎたての桃を手際よくパックに詰め、セレサモスへ出荷しています。

「白鳳」「なつっこ」「滝の沢ゴールド」など7本の木があり、5品種を栽培し、約800kgを販売。

8月の初め頃まで忙しい日々が続きます。





すべての事業目標を達成 今年度も各事業ともに順調

J A セレサ川崎第17回通常総代会が6月24日、本店セレサホール飛翔で行われ、670人(代理出席者を含む)の総代が出席しました。提出された全議案すべてが可決承認され、平成25年度の全事業目標を達成したことが報告されました。また、JA共済大賞、家の光文化賞、日本農業新聞大賞など、栄えある受賞が続いたことも伝えられました。平成26年度は、第6次総合3か年計画の中間年度。目標の達成に向けて組合員をはじめ役員が一体となって取り組んでいくことを確認しました。



全事業が目標を達成

第17回通常総代会が6月24日、本店セレスホール飛翔で行われ、総代670人(代理人35人、書面113人を含む)が出席しました。会場では出席者全員が国歌を斉唱。開会を前に、出席した総代総数が全総代700人の過半数351人に達し、総代会が成立したことが告げられました。

続いて、原副組合長が開会を宣言。総務企画部会長の白井天洋理事の朗唱でJA綱領を唱和して、総代会が始まりました。

はじめに、柴原組合長が「平成25年度は第6次総合3か年計画の



初年度にあたり、昨年に続き各事業目標をすべて達成することができました。事業面ではJA共済大賞、

運動面では家の光文化賞や日本農業新聞大賞を受賞することができました。今年度は第2セレスモスの計画や新生田支店での営業もスタートしました。JAを取り巻く環境は厳しいものもありますが、役員員一体となって誠実にJAを運営していきます」とあいさつ。(本頁下段にあいさつの抜粋を掲載)

議案審議に先立ち、恒例により議長を選任を組合長に一任、高津地区の河崎幸一氏と稲田地区の田中謙次氏を指名して議案審議に入りました。

全議案を可決・承認

提出議案は第1号議案から第6号議案まで(次頁に掲載)。第1号議案は、平成25年度の事業報告や剰余金処分案などについて審議されました。当期末処分剰余金34億474万円のうち、出資配当金が年利7%の配当で1億7504万円、経営体質をより充実するため事業基盤強化積立金に23億円を積み立て、残額9億2969万円を



組合長のあいさつ(抜粋)

「セレスへの信頼」に感謝し負託に応える

代表理事組合長 柴原裕

平成25年度は第6次総合3か年計画の初年度といたしまして、皆さまからの負託に応えるべく、昨年度に続きすべての事業目標を達成することができました。

結果と致しまして、税引前当期利益は33億9500万円を計上することができました。しっかりと皆さま方に還元をはかっていく所存でございます。

そして運動面におきましても、都市農業の振興、そして地域貢献あるいは食農教育をはじめ、教育文化活動もしっかりと達成できました。

事業面におきましては、JAセレス川崎として初めて、JA共済大賞を受賞し、運動面におきましては、家の光文化賞、日本農業新聞大賞も受賞することができました。

さて、平成26年度であります。4月1日から消費税が8%になり、セレス川崎におきましては、第2セレスモスの計画も進み出しております。また、6月16日には、生田支店の新築竣工がなされ、営業をス

スタートさせていただいております。また、アベノミクスの3本目の矢ではありますが、「成長戦略」が示され、労働時間の緩和や混合診療の拡大、法人税率の引き下げ、さらには農業改革という柱が提示されました。そのなかには、農協改革という極めて困難な問題も提示されております。

大変な状況のなかではあります。が、夏期特別貯蓄推進運動におきましては、ここ数年に見られないようなすばらしい進捗を見ており、各事業も順調に推移しております。

これもひとえに、皆さま方のご協力の賜物であり、そういった問題を吹き飛ばす、JAセレス川崎への信頼なのだ、心より感謝をしております。

どのような状況になりました。皆さま方の負託に応えるよう、第6次総合3か年計画をマニフェストといたしまして、役員員一体となり、愚直にそして誠実にJAを運営していく所存でございます。



次期繰越金とすることが了承されました。

第2号議案の定款の一部変更についてもすべて承認されました。

第3号議案は理事職の欠員に伴う理事の選任について、先に行われた役員推薦会議において決定した候補者の武笠孝一氏(高津地区)が、投票により新役員として選任されました。

第4号議案では、第18年度(平成

26年度)事業計画の設定について審議が行われました。平成26年度は第6次総合3か年計画の中間年度に当たり、計画達成に向けた重要年度と位置づけ、強力な取り組みを進めるべく主要事業目標を下記掲載内容の通りに決定しました。

第5号議案の役員報酬の決定、第6号議案の退任役員に対する慰労金の贈呈についても決議され、提出された全議案が原案通りに可決承認されました。

総代からは「若手職員の税務研修などを充実させるための予算を増やしてほしい」「今後の相続に備えて、精度の高い相続税シミュレーションを実践してほしい」など、JAと組合員の発展を願う要望が出され、今後の課題として検討していくこととしました。

第17回通常総代会提出議案

- 第1号議案 第17年度(平成25年度)貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表および事業報告の承認について
- 第2号議案 定款の一部変更について
- 第3号議案 役員補欠選任について
- 第4号議案 第18年度(平成26年度)事業計画の設定について
- 第5号議案 役員報酬の決定について
- 第6号議案 退任役員に対する慰労金の贈呈について

平成26年度主要事業目標

信用事業	
貯金	1兆3,360億円
貸出金	5,240億円
共済事業	
長期新契約高	1,300億円
長期保有高	1兆6,346億円
年金新契約高	27億円
年金保有高	323億2,000万円
経済事業	
購買品供給・取扱高	80億3,000万円
販売品販売・取扱高	7億8,000万円
(うちセレサモス)	7億円

農業・JA運動への功労者を表彰

議案審議終了後、平成25年度に
協同活動や事業活動に貢献した組
合員や職員が表彰されました。

表彰者は、役員退任表彰として
戸張晶康氏、組合員功労表彰で18
名、支部長退任表彰で22名、女性
部役員退任表彰で10名、青壮年部
役員退任表彰で9名、業態別組織
役員退任表彰で1名、資産管理部
役員退任表彰で3名、目的別組
織等役員退任表彰で6名、助け合
い組織役員退任表彰で1名でした。
さらに、「第55回日本花き生産者
大会」において花き功労者として
受賞された吉田義一氏と、「第36回
神奈川県花き展覧会」において出



組合員特別表彰を受ける吉田義一氏



組合員特別表彰を受ける白井正壽氏

展した苔ボケで農林水産大臣賞を
受賞された名古屋徹氏、「平成25年
度神奈川県果樹立毛共進会」にお
いて出品した梨園で農林水産大臣
賞を受賞された白井正壽氏に組合
員特別表彰が贈られました。
そのほかに、永年勤続職員表彰
に99人、総合優良店舗および貯金、



組合員特別表彰を受ける名古屋徹氏

第6次総合3か年計画

『さらなる連携と協同』

Be・Partner

～輝く未来へ向け、
地域とともに歩み続けます～

基本目標

1. 地域とつながり消費者に信頼・支持される都市農業の確立
2. 健康で心豊かに暮らせる地域社会の実現と地域への貢献
3. 組織基盤の拡充と強化および新たな協同活動の展開
4. 組合員満足度が高く競争力のある事業展開と経営基盤の拡充
5. コンプライアンス態勢とリスク管理態勢の充実・強化

融資、共済の各部門優秀店舗とし
て3支店が表彰されました。
最後に特別決議として、緊張し
た局面が続くTPP（環太平洋連
携協定）交渉について、国会決議
の実現と情報開示の徹底を求める



総合優良店舗および各部門優秀店舗

運動を、組織の総力を挙げて強力
に展開していくことを、満場一致
で承認しました。（全文7頁に掲載）





新理事



高津地区

武笠 孝一



TPP交渉での国会決議の実現と 情報開示の徹底を求める特別決議

TPPは、日米二国間の物品市場アクセス交渉や自動車協定の動向が交渉全体の鍵を握るとされるなか、4月の日米首脳会談に続き、5月19、20日には参加12カ国による閣僚会合が開催されたものの、大筋合意に至らず、協議を継続することとされた。

公表された共同声明では、「市場アクセスとルールについて、今後数週間に渡り、集中的な取り組みの道筋を決定」し、7月に首席交渉官会合を開催することが明記され、交渉は早期妥結に向け、予断を許さない厳しい状況が続いている。

TPPは、農林水産業のみならず、食の安全、医療・保険、ISDなど、国民生活に大きな影響を及ぼす問題である。とりわけ「米、麦、牛肉・豚肉、乳製品、甘味資源作物などの農林水産物の重要品目を除外又は再協議の対象とする」とした、平成25年4月の衆参農林水産委員会の決議は、一次産業者にとって必ず実現しなければならない最重要課題である。

私たちJAセレサ川崎は、「食と農と暮らし」を守るため、地域住民の支持と理解のもと、全国のJAと連携し、国会決議の実現と情報開示の徹底を求める運動を、組織の総力を挙げて強力に展開していくことをここに決議する。

平成26年6月24日

セレサ川崎農業協同組合

第17回通常総代会



目 本住宅公団による大規模宅地造成工事が行われ、昭和35年に公団住宅が完成。規模は公共・民間を通じて生田地区最大で、多くの人々が入居しました。また同年には、小田急線百合ヶ丘駅も開設。この団地ができたことにより人口が増加し、駅周辺には商店やスーパーマーケット、商店街が形成されていきました

現在の様子



読売ランド前駅→

昭和39年頃 営業スタート 日之出屋寝具店

〒百合丘1-16-16



歴史をうかがう

百合ヶ丘団地ができた当時は、映画の撮影が行われるなど注目の場所となっていたとのこと。また『夢の住宅』とも呼ばれていたようです



昭和36年 営業スタート 松葉浴場

〒百合丘3丁目3-5

百合ヶ丘団地ができた翌年に営業を開始。買い物に不便だったころは駅前までバスを出し、駅前のゆりストアまで銭湯のお客さんを乗せて走っていたようです



商業施設やお店が建ち並び並ぶ小田急線新百合ヶ丘駅は市民のみならずも一度は訪れたことがある街ではないでしょうか。今回は、その隣の駅、百合ヶ丘駅を下車し、街歩きに出発します。

新百合ヶ丘駅とは対照的で駅前には昭和の雰囲気が漂う商店街が形成されています。50年ほど建て替えられずに、今も当時の様子を思わせる商店街に入ってみると、閉まっているお店ばかり…。一軒だけ開いていたお茶屋さんにお話を伺うと、ちよどここの日は商店街の定休日とのこと。残念!!

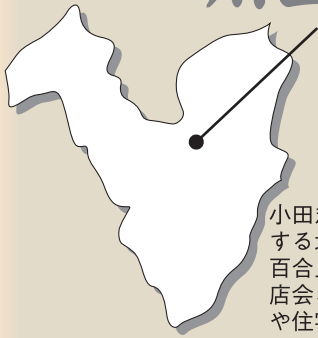
そのまますすぐ進み、緩やかな坂を登っていくと、歴史を感じるお店を見つけ、立ち寄つ

てみました。百合ヶ丘団地ができてから街が形成されていったことなど、詳しくお話を聞かせていただきました。

さっそく、団地を見てみようとか向かっていくと、「サウナ」と書かれた看板を発見。当時はお風呂が珍しかったため、団地の人が多く訪れていたとのこと。また、お風呂利用者の為にバスも出していたとは、聞けば聞くほど団地が街にもたらした影響が強いことが分かりました。

最後に、通りがかりのおじさんに新百合ヶ丘を一望できるスポットを教えてください、そこまで足を伸ばし、良い景色を見て街歩きを締めくくりました♪

麻生区百合丘



小田急線百合ヶ丘駅の南に位置する地域。百合丘駅前商店会、百合丘中央商店会、弘法の松商店会などの商店会があり、団地や住宅が広がっています。

百合ヶ丘団地と共に発展・開発された町!?

生田地区を一変させた百合ヶ丘団地



(川崎市多摩農協組合史より抜粋)



歴史を感じる駅前の商店街

団地ができてこの辺りに商店が増加。当時は人通りも多く賑わっていましたが、新百合ヶ丘駅ができて以来、人通りが少なくなってしまったようです

中を拝見…

お茶のいい香りが
楽しめるかも!!



お茶の三陽園

☎百合丘1-1-14



道を聞く
お豆やさん

立ち寄り
スポット

☎王禅寺西1-1-1

弘法の松公園 ☎百合丘2-12



弘法大師がこの地に百の谷があれば寺を建てようとしていたが、一つ足りず、断念して松を植えたという伝説があります。県の天然記念物にもなりましたが、昭和31年にたき火の不始末により、焼けてしまいました。現在は公園となり、丹沢や富士山が一望できるスポットとして親しまれています。



(仮称)セレスモス2号店事前説明会

(仮称)セレスモス2号店の開設に向けた事前説明会が6月3日～26日まで9会場で開かれました。

同説明会には9会場合わせて201人の生産者らが出席。役員よりセレスモス6年間の歩みや来場者数をもとに地元農畜産物を求める消費者の様子などが報告されました。

また、現在検討を進めている2号店開設予定地の説明がされました。

出席者からは、手数料や売上目標のほか、出荷登録をどうするのか、といった質問が出されました。

JAでは、今回の説明会で寄せられた意見や要望を参考に、さらに開設に向けた検討を進めていくことにしています。



役員のあいさつを聞く生産者ら

菅地区でひょう害 対策会議で支援検討

多摩区の菅地区で6月13日の正午過ぎ、ひょうが降り名産品の「多摩川梨」やトマトなどの野菜で、葉や実に傷や破損などの被害を受けました。

当日、5～10分ほど降ったひょうの大きさは3cm程度。中には5センチを超えるものもありました。

ブドウや梨などの果樹を栽培している五嵐敏充さんは、梨の葉がちぎれ、袋かけした実がいくつも落ち、ブドウは枝ごとにもぎ取られたものもありました。

また、ナスやキュウリなどの野菜を栽培、管理している猿渡小一郎さんは、収穫が始まったばかりのナスが枝ごと折れ、落果や傷ついた他、トウモロコシの倒伏やキュウリがほぼ全滅するなど、大きな被害を受けました。

2人とも「ここまで大きな被害は初めて。今はできることをするしかない」と戸惑いの表情を浮かべていました。



ブドウの被害状況を確認する五嵐さん



ナスの被害状況を確認する猿渡さん

ひょう害を受け、JAは対策会議を開催。被害を受けた生産者に見舞金を送ったほか、多目的防災網の設置への助成や融資制度などの支援を検討しました。



ひょう害の支援対策を協議する役員ら

青壮年部ソフトボール大会 柿生チームが優勝



優勝した柿生チーム

青壮年部ソフトボール大会が6月14日、麻生区水処理センターで行われ、混合チームを含めて6チームが出場。接戦を制した柿生チームが優勝しました。

大会は、部員間の親睦を深めようと毎年行われています。出場チームは、リーグ戦で、Aリーグが橘・中原(混

合)、宮前、生田、Bリーグが高津・向丘(混合)、稲田、柿生に分かれて戦いました。

各リーグの上位者、橘・中原と柿生のチームが決勝戦に勝ち上がり、好ゲームの末、10対9の1点差で柿生チームが優勝しました。

試合後、柿生支店に会場を移し、表彰式が行われました。

環境に配慮 生田支店が新築オープン

建築から50年以上経過し、昨年9月から建て替え工事を進めてきた生田支店の新店舗が、6月16日に完成。2日間にわたり新築オープンを記念したイベントが行われ、待ちわびた多くの来店者で賑わいました。

当日は、第一来店者に柴原組合長から花束と記念品が贈られました。また、来店者には職員から新潟県産のコシヒカリの小袋が手渡されました。

新店舗は地上3階建て、総面積は約1,200平方メートル。駐車場も22台に拡大するなど、

来店者の利便性が向上しました。

室内の照明には省エネ型のLEDを採用し、屋上にはソーラーパネルを設置。また、県内JAの営業店舗では初となる床面吹き出し空調装置を導入することで、利用者に快適な室内空間を提供します。

また、電源自立型空調ガスヒートポンプも設置し、太陽光発電と併せると、最大3.5キロワットの発電が可能。災害時には地域の一時避難場所などにも活用してもらえる設備になっています。



オープンを祝い、テープカットが行われた



多くの来店者で賑わう生田支店のロビー

女性部大師地区で「大地のレシピ」説明会

女性部川崎南支部では6月23日、大師地区六班合同による「大地のレシピ取り扱い商品説明会」を行いました。

参加した女性部員は29人。研修会では、大地のレシピに掲載されている食品についての説明や、試食会などが行われました。

終了後には、経済品やセレスモスの出張販売もあり、買い物を楽しみながら賑やかな研修会となりました。



説明を受ける女性部員

セレスモス 累計来場者数 6年2か月で200万人を達成

JAの大型農産物直売所「セレスモス」の累計来場者数が6月3日、200万人を達成しました。200万人目の来場者に柴原組合長から花束と記念品が贈られ、達成記念を祝いました。

この幸運に恵まれた稲城市の木下晴江さんは「まさか自分が選ばれるとは驚きました。今後も新鮮な野菜を買いに通り続けます」と喜びを語りました。

また7日、8日には来場者数200万人達成を記念した感謝フェアを開催。JA京都市やましろやJAおきなわの特産品を販売し、多くの来場者で賑わいました。



200万人目の来場者に記念品を渡す柴原組合長

新入職員 農業体験 青壮年部の協力で始まる

平成26年度採用の新入職員の農業体験実習が6月から始まりました。同実習は、青壮年部の協力により行っているもので、今年で6回目になります。

19日には、中原地区の鹿島俊祥さんのナシ畑で、職員3人がナシの袋掛けを体験。25日には、橘地区の中山喜一さん、小宮智和さん、森清行さんの各畑で、職員6人がインゲンやトマトなどの野菜の収穫作業、ネギの播種などを行いました。

実習を受けた職員は、「自分たちが植えた農産物が大きくなっているのを見るのが楽しみ」と話しました。青壮年部員は、「この体験実習を通じて、職員との親睦を深めていきたい」と話しました。



インゲンの収穫作業を体験

東日本 大震災 被災地へ支援隊派遣と義援金贈呈

JAグループ神奈川では、東日本大震災で被災した生産者、JAなどの復旧・復興を支援するため、震災から3年以上経過した現在も支援活動を続けています。

そのようななか、今年5月26日から30日、6月2日から6日の2班に分かれて、宮城県南三陸町で支援活動を行いました。当JAからは、3人の職員が復興ボランティア支援隊に参加。「JA南三陸」管内の畑で、フキの刈り取りや土壌改良作業に汗を流しました。

参加した職員は「復興はなかなか進んでいない。行政で対応できない部分を今後もJAグループとして地道に支援していく必要がある」と語りました。

また6月5日には、柴原組合長が東京・大手町のJAビルで岩手、宮城、福島3県の中央会会長に義援金を



フキの刈り取り作業をする支援隊員



柴原組合長から義援金の目録を受け取る3県の中央会会長

贈呈しました。この義援金はJA主催の農業まつりなどで寄付金として集めたもの。今年で3回目の贈呈となります。

柴原組合長は「市民の気持ちを有効的に使っていただきたい」と述べました。各会長からは「早く復興した姿をお見せしたい」と感謝の意が伝えられました。

環境保全 「緑のカーテン」ゴーヤ苗を配布



児童と一緒に定植する柴原組合長

環境保全「緑のカーテン」活動が今年もJA店舗をはじめ、市内小・中学校で始まりました。

6月下旬からJA店舗にアサガオ苗、市内小・中学校165校にゴーヤ苗(1,000本)を配布しました。

こうしたなか、7月2日に柴原組合長が市立西御幸

小学校を訪問し、4年生児童代表と一緒に苗を定植。理科学習とあわせて環境学習の一環として生育管理をしていきます。

同校では今年、学校内に新たに畑や田んぼを作り、児童たちが野菜作りや稲作栽培に挑戦。ゴーヤ栽培にも意欲を燃やしています。

食農教育 児童や市民が農業体験

JAでは、統括支店などを中心に、ジャガイモやナシなどの栽培、収穫体験や料理講習会を開くなど、食農教育活動を積極的に展開しています。

こうしたなか、6月3日には市立橘小学校の5年生約150人が、高津区千年の成田茂さんの畑で、湘南レッドの収穫作業体験を行いました。児童は順番に畑に入り、「タマネギが赤い」「楽しい」と、初めての作業を楽しみながら収穫を体験。終了後には、児童から「一番大きいのはどれくらい」「どうし

て葉っぱが倒れるの」などの質問が寄せられ、成田さんが一つ一つ丁寧に答えていました。

また、14日には、市民を対象に田植えから収穫までの一連の作業を体験できる「GOGO田植えレンジャー」に親子約90人が参加。職員から餅米の苗の植え方を教わってから田んぼに入り、尻餅をついたり、泥んこになりながら田植えを体験しました。参加者は「上手に植えられた。収穫が楽しみ」と、実りの秋に思いを馳せていました。



収穫体験する児童と見守る成田さん(右)



田植えに挑戦GOGO田植えレンジャー

小向支店で300億円報告会

小向支店では6月19日、貯金残高300億円大台達成報告会を行いました。

同支店は、御幸支店の幸・古市場営業所を統合し、平成16年11月に開店。当初の貯金残高は167億円余りでしたが、順調に進捗を重ね、平成25年12月に待望の300億円を達成しました。

ご支援をいただいた組合員や利用者の皆さまに感謝し、更に地域に貢献できるように努力して参ります。



あいさつする軽部勝美監事

中原支店で七夕の演出が好評

中原支店では7月1日から7日まで、七夕イベントを開催しました。3メートルを超える大きなササに、来店者自ら短冊をつけてもらい、自宅に飾るササをプレゼントしました。

このイベントは、来店者に季節を感じ楽しんでもらおうと同支店が独自に企画したものです。過去には職員が浴衣で接客するなど、季節感を演出した工夫が、来店者から好評を得ています。

そうしたなか、来店した親子は、思わぬプレゼントに笑顔



ササに短冊を飾りつける親子

を見せ、「叶いますように」と、願い事を書いた短冊を楽しそうに飾り付けしていました。



自転車で 季節を感じる



逸
ITSU
私の好きなこと

今のお気に入りには、マウンテンバイク。同じルートでも季節によって風景が違って見えることや、木の根をどう避けるか頭を使った、登山者との会話も楽しみの一つです。

そんな自転車に興味を持ち始めたのは、11年前。細道が多く、車では行きにくい場所に、ふと自転車で行ってみたのがきっかけ。風を受けながら走っていると、車に乗っている時には感じることで、きない爽快感を感じ、次第に自転車に魅了されていきました。

初めのうちは、20キロ程度走る



ことにも苦労しました。もともと体を動かすことが好きなこともあって、徐々に走れる距離も伸び、千葉まで自転車で行ったこともあります。「道中つらく感じても、完走した時の達成感を思い浮かべながら走りました」。

今では、公道用のロードバイクや、持ち運びしやすいものなど、色々な自転車を所有。風の抵抗を考え、ホイールを変えるなど、自分だけの一台も作りました。

「これからも、自転車ならではの爽快感を味わいながら、色々な所へ行ってみたい」。

PROFILE

昭和38年生まれ。ウォーキングや食べ歩きも趣味の一つ。理容室を営みながら、時間を見つけては、気になったお店へ自転車に乗って向かいます。



多摩区菅馬場
松本 誠二 さん



■ ひゅうまん

ホタルの明かりを町へ

中原区井田 加藤 和男さん

会社を退職後、「これからは地元で何かしてみたい」と考え、町内会の活動を始めました。広報物配布や募金集めなどに携わるうちに、町並みの変遷を実感。次第に「地元で人々がつながりを持ち、町をもっと活性化できないだろうか」との思いが強まってきました。

そう考えていた時、町内会のメンバーから「井田にある市民健康の森でホタルの放流をやりたいので、手伝ってほしい」と声をかけられました。「これは自分の考えを実現できる機会になるかもしれない」と、すぐに引き受けました。

とはいうものの、ホタルに関する知識や経験はゼロ。書物を読んだりメンバーから教わったりして、少しずつ知識を増やしていきました。実際にホタルを卵から育て、ホタルが育つ川の清掃や草取り、エサになる植物の定植など何でもこなしていきました。

苦労の末に、昨年初めて放流に成功。約1000人の人たちが訪れました。家族や隣近所での連れ添いも多く、地域の交流の場になったことを実感。来場者から「良かった」「ありがとう」「来年もよろ



しく」など感謝の言葉を伝えられました。その一言にそれまでの苦労を忘れ、自分も多くの人たちが来てくれたことに感謝しました。今年は大きく広報し、6日間で約3000人が来訪。徐々に交流の輪が広がってきています。この事業を通じて1軒でも多くの家族から隣近所、町全体へとそのつながりが広がることを期待しています。5年後、10年後とさらにその輪を広げ「ホタルの小さな明かりを、町を活性化させる大きな明かりにしていきたい」。来年の放流に向けて、準備の手を進めています。



旦那さまから奥さまへ
サラリーマンから農家になり、生活環境が変わって苦勞をかけていると思います。昔はよく行っていたスポーツ観戦やスキーにもなかなか行けません、冬には時間を作って親子3人で出掛けられるといいですね。これからも夫婦二人三脚で頑張りましょう。



直売に立ち始め、常連の方に「お母さん呼んできて」と言われていた当時。母のように信頼されるようになりたいとお客様との会話を大切にしながら関係を築き、今では自ら勧めたものを買ってもらえるようになりました。お客様の「美味しかった」の言葉。これが嬉しく、ご主人と喜びを共有しています。定番野菜のほか巨峰と約23種類の梨をメインで栽培。もともと梨が大好きだったことから定番の梨は知っ

『感謝を込めて、美味しさを伝える』

多摩区堰 小林恵美さん

ていましたが、嫌いだから梨の種類が多さに驚くともにも、もぎたての新鮮な味の虜に。「特に大好きなのはかおり・新星・南水・八達・秀玉・喜水。自分の好きな梨が店頭に並んだ時はついつい説明にも力が入ってしま

べて何の梨が分かるようになりました。また販売前には味のチェックを行い「美味しい」と自信を持てるものだけを販売しています。直売所では梨の時期になると試食を実施したり、購入する梨とは違っ

ますね笑」。昨年は一週間に6種類の梨が店頭にも並ぶことも。種類が多いだけに覚える種類や味も多々ありますが、農業に携わるようになり徐々に知識を習得。今では見て食

品種の梨をサービスして、様々な種類の梨の美味しさを伝えるとともにその特徴を説明しています。少量多品種の梨栽培。お客様の好きな梨がない時にはその方の好みと梨の特徴を考え、他のものを勧めています。「勧めてもらった梨がとても美味しかった」と言ってもらえることで嬉しさとやりがいを実感しています。こうした直売所でのサービスは「買いに来てくれてありがとう」の感謝の気持ちを込めた恵美さんなりのおもてなし。「栽培はできないけれど、美味しさは分かる。これからも主人がプライドをかけて作った梨の美味しさをお客様に伝え、喜んでもらいたい」。



ショウガ科ショウガ属の多年草で、日本を含む東アジアなどの温帯地域が原産。主に日陰の湿った土地に自生しますが、食用野菜として栽培しているのは日本だけです。購入の際は、あざやかな紅色で、ふっくらと丸みがある小ぶりのもので選びましょう。また、乾燥すると独特の香りが飛んでしまうので、購入後は湿らせたキッチンペーパーで包み、ポリ袋に入れて冷蔵庫で保存し、3～4日を目安に使い切りましょう。

独特の香りとさわやかな辛さが食欲をそそる、ミョウガ。まさに今が旬の香味野菜です。7月から9月にかけて地下に新茎が出て、その先に薄い黄色の花が咲きますが、咲かないうちに収穫したものを「花ミョウガ」、茎を柔らかく成長させたものを「ミョウガタケ」と呼びます。ミョウガに含まれるアルファピネンと呼ばれる香り成分には、消化を助けたり、食欲を増進させる効果があり、夏バテ防止に効果的です。このほか、辛み成分には抗菌作用もあるため、口内炎や夏風邪の予防効果なども期待できます。

ミョウガは特有の香りと、あざやかな紅色を生かし酢の物、薬味、味噌汁、天ぷら、漬け物などさまざまな料理に活用できます。薬味として使用する場合は一度湯通ししてから酢に浸けることで、赤みが増し綺麗な色合いになります。また、ミョウガは刻み置きしてしまうと独特の香りが弱まるので、なるべく使う直前に刻むようにしましょう。

暑さで食欲が減退しがちなこの季節。普段の料理に、積極的に取り入れてみてください。

アボカドとトマトのミョウガわさび醤油和え

材料(2人分)

- ・アボカド…1個
- ・プチトマト…6個
- ・ミョウガ…2本
- ・わさび(チューブ)、醤油…適量

作り方

1. プチトマトは半分、アボカドは、食べやすい大きさにカットする。ミョウガは千切りし、水にさらす。
2. 醤油にわさびを溶かし、よく混ぜる。
3. ミョウガ、アボカド、プチトマトを2で和える。



千鳥草（ラクスペー）の切花栽培について

千鳥草は耐寒性のキンポウゲ科一年草で、独特の形をした花を穂状に立ち上げ、千鳥に似ていることからこの名前と呼ばれ、花色多く花持ちもよいので、切花に好んで利用されます。



【品 種】

- ミヨシシリーズ：ミヨシピンク、ライラック、ホホワイトなど品質良好
- ミヨシスプレー：ハミングブルー、ブルースプレーは細かく枝が広がる
- カンヌ系 ：ピンク、ディープブルー、ホホワイトなど早生種八重咲
- スイング系 ：ピンクスイング、ブルースイングなど一重中小輪咲き



ラクスペー

【栽培準備】

深い耕土を好む傾向にあり、排水がよくて日の当たる場所に作ります。立枯病や青枯病が発生しやすいので、栽培地は事前にガスタード等で土壤消毒をしておきます。肥料分が多いと軟弱になり病気になるので、元肥は完熟堆肥200kg以外を入れません。苦土石灰を入れてpH 6.0～6.5を目安にして矯正します。

【は種育苗】

直播きでも出来ますが、200穴のプラグトレイに播種して育苗する移植栽培が効率的です。発芽温度は15～20℃で、暑いと発芽率が落ちるので、遮光などをして気温を上げないようにします。1穴に2粒播きを基本とし、播種後は軽く覆土し十分に灌水します。発芽が揃ったら1本に間引き、以後徐々に灌水を減らし徒長しないよう乾燥気味に育てます。

【定 植】

播種から4週間、本葉3～4枚程度で深植えしないように、また根を傷めないように定植します。ピンチ栽培では畦幅は60～80cm、株間25～30cmの3～4条植えとします。1本立ち栽培では畦幅は60～80cm、株間15～20cmの4条植えとします。

【栽培管理】

ピンチ栽培では主茎が5～10cmに伸びてきた頃、本葉を8～10枚残してピンチし、その後伸びてきた側枝を6～8本に整理し、茎が20～30cmになったらフラワーネットを張ります。スプレー仕立てにする場合は、蕾が膨らみ出した頃に主茎を摘み取ります。草丈30cm以上になれば灌水を控えて、がっちりした茎に仕上げます。開花期は灰色かび病が発生しやすいので、発病初期からの防除に努めます。

【収穫調整】

主枝が5～6割咲いた頃に、花茎の元から切って採花します。花持ちはよいですが、クリザールなどの切花鮮度保持剤の処理を必ず行ってから出荷するようにします。

【栽培暦】

月 旬	9		10		11		12		1		2		3		4		5		6		7		8	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
		●	●		×	×		∩													

●: 播種 ×: 定植 ∩: トネル掛け □: 収穫

※JAでは、本欄で執筆している営農技術顧問による営農相談コーナーを開いています。病害虫被害の場合は、被害作物もご持参くださると助かります。開催日は22ページをご参照ください。

◆冷蔵庫の整理整頓◆

夏は食べ物が傷みやすい、冷たいものが食べなくなる、そういった理由からどうしても冷蔵庫が満杯になりがちです。しかし、隙間なく物が詰まっていると、隅々まで冷気が行き渡らずに、電気代もアップしてしまいます。季節に関係なく常にスッキリ片付ける習慣を身に付けましょう。

特に頻繁に使う冷蔵室、ここが片付いていると、物がよく冷えるだけでなく、どこに何があるか見つけやすくなり便利です。食べ忘れを防ぐ意味からも、ぜひスッキリさせたい場所です。ちなみに、冷気を逃がさないグッズとして、冷蔵庫内用のカーテンがありますが、これを設置するとドアポケット部分に冷気が当たりにくくなるので、注意してください。

冷蔵庫内をスッキリさせるコツは「置き場所を明確にする」「出し入れしやすい工夫をする」の二つです。置き場所がしっかり決まっていると、物が見つけやすいだけでなく、そのスペースから物がはみ出ている場合は、買い過ぎているという目安になりますから、早い段階で「対

処しよう」という気持ちになれます。

出し入れしやすい工夫としては、一緒に使う物や、同じ種類の物をトレーやかごにまとめるとよいでしょう。賞味期限が近い物も、一つにまとめると使い忘れを防ぐことができますからお勧めです。多めに作ったおかずや、食べ残しをまとめる容器は、安価な物でもよいので、統一した重ねやすい容器を使うと管理しやすくなります。

最近の冷凍室や野菜室は、引き出しタイプが多く見られますが、引き出しの場合は、同じサイズのストックバッグなどを利用し、上に重ねないように立てて並べることを意識してください。

体調を崩しやすい夏。上手に食材を管理し、しっかりと栄養を取るように心掛けましょう。

(ホームオーガナイザー●吉島智美)



8月の運勢

モナ・カサンドラ

おひつじ座 3/21~4/19

【全体運】早朝の散歩に幸運。海や高原などの避暑地に行けば英気を養えそう。親しい友人との交流もお勧め【健康運】冷房の使い過ぎに注意。散歩に幸運が【幸運を呼ぶ食べ物】メロン

おうし座 4/20~5/20

【全体運】気持ちが大きくなってしまいがち。やたらと人におごらないよう、ご用心。真摯な自己反省が開運の鍵に【健康運】疲労を感じやすい月。十分な睡眠を【幸運を呼ぶ食べ物】ナス

ふたご座 5/21~6/21

【全体運】コミュニケーション能力が上昇。初対面の人とも親しくなれます。趣味を通じた出会いに良縁が【健康運】オーバーワークに注意。のんびり構えて【幸運を呼ぶ食べ物】オクラ

かに座 6/22~7/22

【全体運】温かい気持ちになれる期間。プライベートの充実を凶るのにベストなので、好きなことを楽しんで【健康運】体調は良好。元気に活動できるよう【幸運を呼ぶ食べ物】桃

しし座 7/23~8/22

【全体運】アクティブに動き回れます。新しいスタートを切るチャンスなので、やってみたいことは果敢にトライして【健康運】無理は禁物。十分な休息を【幸運を呼ぶ食べ物】インゲン

おとめ座 8/23~9/22

【全体運】落ち着いた気分で過ごせそう。仕事が終わったら周囲の手助けをすることで、自然と人気者に【健康運】ストレッチをすると心身とも良い刺激に【幸運を呼ぶ食べ物】トマト

てんびん座 9/23~10/23

【全体運】知的好奇心が旺盛に。話題のテレビ番組や映画を見れば嬉しい発見が多いはず。メールにもツキ【健康運】暴飲暴食になりやすいかも。節制が大切【幸運を呼ぶ食べ物】ニガウリ

さそり座 10/24~11/22

【全体運】プレッシャーに弱くなる気配。あれこれ気にせず、おおらかに構えて。気分転換にはお寺や神社巡りを【健康運】熱中症予防が必須。水分補給を【幸運を呼ぶ食べ物】ズッキーナ

いて座 11/23~12/21

【全体運】不思議と前向きになれる。何でも果敢に取り組めます。海外旅行などで外国の文化に触れるのも◎【健康運】リズムが乱れがち。規則正しい生活を【幸運を呼ぶ食べ物】カンパチ

やぎ座 12/22~1/19

【全体運】持久力に乏しく、物事が中途半端になりやすい傾向が。色々手を広げず、一点集中が賢明【健康運】まずまずの期間。体操など軽い運動を【幸運を呼ぶ食べ物】シントウ

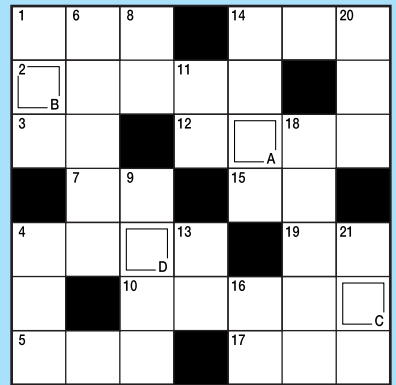
みずがめ座 1/20~2/18

【全体運】気分がムラが生じ、みんなの信用を落とす危険が。やると決めたら最後まで貫く意志を持って【健康運】イライラは体調低下のもと。笑顔が大事【幸運を呼ぶ食べ物】アンタバ

うお座 2/19~3/20

【全体運】心理的に不安定になる暗示。神経質に考えず、気楽に構えるように。気晴らしにガーデニングが◎【健康運】理想体型を目指して運動を始める好機【幸運を呼ぶ食べ物】ズダチ

クロスワードパズル



タテのかぎ

- ①暑い日には冷ややっこにするとおいしい
- ④クラブを使ってカップインを目指します
- ⑥「10時に駅前で」と___の約束をした
- ⑧雨水はこれを使って屋根から地面へ
- ⑨時計の文字盤を12時間で一回り
- ⑪謝ることを「___を入れる」ともいいます
- ⑬目で見える範囲のこと
- ⑭豪雨や強風をもたらす熱帯低気圧
- ⑯手紙を数えるときに使う言葉
- ⑰押し入れの上の棚
- ⑲輪島塗や春慶塗などの塗り物のこと
- ⑳だしを取るのに用いる小魚の干物

ヨコのかぎ

- ①リコピンの豊富な赤い夏野菜
- ②近親者だけで慶事を喜び祝うこと
- ③ミトソの間
- ④作曲家などが音符を書き込む紙
- ⑤寝るときに敷いたり、体の上に掛けたり
- ⑦イカの___を抜いて下ごしらえ
- ⑩人に驚かされると止まるかも
- ⑫厚めに切った牛肉を焼いた料理
- ⑭少年よ___を抱け
- ⑮金___、恋愛___、何を占みましょう?
- ⑰目からポロリと落ちることも
- ⑲波間にぶかぶか浮かぶ目印

5月号のこたえ

ズッキーニ



応募総数 37通
 当選者5人の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。
 *住所・氏名等の記入忘れがある場合は正解しても無効となりますのでご注意ください。



◆野菜作り◆

月に1〜2回、施設で管理している畑の作業に参加しています。素人集団ですが、今年は2年目となり、だいぶ様子が分かってきました。化学肥料だけに頼らず、有機での土作りの大切さを知ることができました。夏野菜の収穫が今から楽しみです。

(中原区・橋本さん)

◆素晴らしい◆

5月号「逸」のコーナーを読みました。野菜作りと果樹園を経営されている方の、模型飛行機作りのご苦労と楽しさが感じられました。素晴らしいの一言につきま

(川崎市・陶山さん)

◆アゲハ蝶◆

ミカンの葉に黒アゲハ蝶が卵を産み、それが芋虫になりました。サナギから蝶になるのが楽しみです。

(多摩区・伊藤さん)

◆家庭菜園◆

いつもトマトを買いにセレスモスを利用しています。我が家のバルコニーで、今年はパッションフルーツを育て始めました。実ができるのが楽しみです。

(稲城市・栗岩さん)

◆父の日◆

母の日はホームパーティーを楽しみましたが、さて父の日は。忘れられないよう祈るのみです。

(宮前区・森さん)

◆参考になった◆

本誌を読み、川崎の農業は若い人に受け継がれていることが分かりました。様々なジャンルの記事があるので楽しみにしています。

(麻生区・中村さん)

◆楽しみます◆

裏表紙のレシピをいつも楽しみにしています。

(多摩区・正地さん)

◆頭の体操◆

機関誌20ページのパズルが楽しみです。今回も頭の体操を頑張りました。

(川崎市・須山さん)

◆セレスモス◆

今年はセレスモスで苗を買い、植えてみました。セレスモスはよく利用させていただいています。品揃えも多いので、いつも楽しみに出かけています。

(町田市・渋谷さん)

◆作ってみたい◆

シソジュースをいただきました。ありがとうございます。実家にはたくさんあったのに、作ったことはありませんでした。今度帰った時に、作ってみたいです。

(高津区・榎さん)

◆参考になる◆

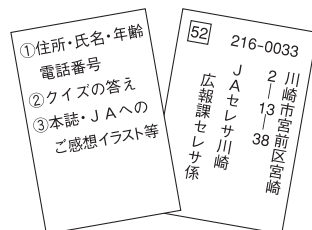
機関誌を読むと、農作物や花木など育つまでの作業が知ることができ、参考になります。

(宮前区・川田さん)

応募方法

■このコーナーでは身近なできごと等、皆様からお便りをお待ちしております。お便りをいただいた方およびクイズにお答えいただいた方の中から抽選で5人の方に図書カード1,000円分をプレゼントします。送付方法は、郵送で、住所、氏名(匿名の方はペンネームを添えて)、年齢、電話番号、を入れて右記まで送付してください。写真の掲載をご希望される方は、プリントを封書でご送付ください。※匿名を希望される場合は必ずペンネームをお書き添えください。個人情報保護法に基づき、応募された方の個人情報は賞品発送以外には使用しません。

©縮切 8月15日(金)必着



お寄せ頂いた感想、イラスト等は本誌で掲載することがあります。

県JA中央会会長に高桑光雄会長が就任

6月27日、県JA中央会通常総会において、任期満了にともなう役員改選による新役員の選出が行われました。

これまで、県JA中央会副会長を務めていた当JAの高桑光雄代表理事会長が、県JA中央会会長に満場一致で承認され、就任いたしました。



振り込め詐欺未然防止で感謝状

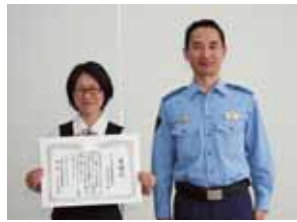
最近、毎日のように被害が確認されている振り込め詐欺。その手口は巧妙化かつ複雑化し、被害があとを絶ちません。

そのような中、振り込め詐欺による被害を未然に防いだことで、生田支店の初山二郎副支店長と星野好美職員、百合丘支店の長岡奈々恵職員に6月、各警察署より感謝状が贈られました。

JAでは、今後も詐欺被害の未然防止に努めてまいります。



生田支店 初山二郎副支店長(右から二人目)と星野好美職員(同三人目) 百合丘支店 長岡奈々恵職員(左)



◇お天気◇
このところ、雨が続きうんざりしてました。6月13日、久しぶりに晴れ、思わずうれしくなり多くの洗濯物を干しました。夕方にはお日様の匂いのするタオルや肌着。やっぱりお天気はありがたいですね。
(幸区・木村さん)

◇身近になった◇
教え子が八王子のJAに入職しました。さらに、前号の機関誌には、母と弟が川崎探検隊に出ていたのを見ました。JAが身近になりました。
(麻生区・島貫さん)

◇発掘調査◇
中原区井田で川崎市の教育委員会が、神庭遺跡第5地点の埋蔵文化財の発掘調査を行いました。
たくさんのお便りありがとうございました。これからもご感想お待ちしております。
(JA広報課)



晴れの入賞者	敬称略()内住所
平成26年度川崎市果菜類立毛共進会	
6月17日 市内巡回	
キュウリの部	出品点数15点
▽特選=夏ばやし・森育三(久末)、同・森和浩(同)	
トマトの部	出品点数21点
▽特選=麗夏・松井秋彦(初山)、同・永井敏雄(神木本町)	
平成26年度川崎市花き立毛共進会	
露地切花(夏の部)	
6月18日 市内巡回	出品点数19点
▽特選=小菊・吉田恵一(馬絹)、同・佐々木祥教(同)	

組織 だより

長尾支部 (向丘地区)

多摩区长尾の1丁目から7丁目にかけてが支部の範囲。かつては果樹栽培や酪農などが盛んに行われていましたが、昭和に入ると、東名高速道路の建設など開発が進み、町並みは様変わりしていきました。地区内の多くは住宅地となりましたが、一部ではブドウやナシ、カキなどのもぎとりが行える果樹園も数件残っています。

組合員戸数は46戸。井田良一支部長は、2年



に一度の一泊の研修旅行や年1回の食事会を通じて、支部の結束と交流に努めています。

※次回は長沢支部(向丘地区)と長沢支部(生田地区)です。

中上支部 (稲田地区)

支部は、多摩川と二ヶ領用水に挟まれ、中央にはJR南武線が走っています。昔からナシの生産が盛んな地域で、中野島駅前など地区内には、ナシの畑が点在しています。最近では、宅地化が徐々に進みつつありますが、「幸水」や「新高」などのナシの栽培は、今なお盛んに行われています。

組合員戸数は26戸。野村真支部長は、年一



回の家族で参加できる食事会や研修旅行を通じて、部員の懇親と親睦を深めています。

JAからのお知らせ

◇理事会だより◇

☆第3回定例理事会…6月17日(火)本店で開催【報告事項】第17回通常総代会事前説明会開催結果について…出席者数：228人、前年出席者数：312人、前年対比：73.1%。川崎市梨・ぶどう品評会前期の部、後期の部の開催について…前期の部8月19日(火)・後期の部9月4日(木)どちらも川崎市農業技術支援センターにて実施。平成26年度「健康管理・福祉対策推進委員会」開催について…7月28日(月)10時本店集合、場所：伊勢原協同病院。第9回生活文化活動体験発表会・家の光大会…8月29日(金)13時より、本店にて開催。2014農業機械展示予約会…8月1日(金)・2日(土)9時～15時半、場所：全農神奈川県本部田村事務所、他14項目を報告。【協議事項】平成26年度総合優良取引者招待会…9月13日(土)15時半より、東京宝塚劇場にて開催。他6項目を協議決定。

セレサのDATA

貯金	1兆3,148億円
貸出金	5,068億円
長期共済保有高	1兆6,261億円
年金共済保有高	321億円
購買品供給高	232百万円
販売品取扱高	218百万円
施設事業契約高	17億40百万円
組合員数	60,147人
うち正組合員	5,818人
准組合員	54,329人
	(6月30日現在)

営業時間のご案内

☆支店窓口…平日9:00～15:00
 ☆A T M…平日8:00～21:00、土日祝9:00～19:00、(セレサモスは、営業時間内の稼働)
 ☆経済センター店舗…平日・土日9:00～16:30(月末12:00)※祝日は休み
 ☆セレサパーシモン…平日・土日9:00～16:30(月末15:00)※祝日は休み
 ☆セレサモス…4月～10月10:00～18:00(定休日：水曜・年末年始ほか)※節電対策により、営業時間が一部変更になっております。

8月の営農相談コーナー

☆J A 経済センター(宮前区有馬2-13-1)…1日(金)、6日(水)、8日(金)、20日(水)、27日(水)、29日(金)
 ☆セレサパーシモン(資材店舗：麻生区片平2-30-15)…5日(火)、7日(木)、19日(火)、21日(木)、26日(火)
 時間：9:00～16:00
 相談員：J Aの営農技術顧問
 その他：予約は不要です。
 ※12日(火)～15日(金)はお休みです。

8月の経営相談日(法律)

5日(火) 9:30～11:30 向丘支店
 13:30～15:30 中原支店
 12日(火) 13:30～15:30みなみ支店
 19日(火) 9:30～11:30 橘支店
 13:30～15:30 中原支店
 26日(火) 13:30～15:30 稲田支店
 30日(土) 9:30～11:30梶ヶ谷ビル
 相談時間は原則30分程度。要予約。予約は相談日の前営業日16:00までに各会場支店の総合相談担当・梶ヶ谷ビルは本店資産相談課まで。予約のない方は、予約者の相談終了後となります。

8月の年金無料相談会

5日(火)上作延支店
 7日(木)みなみ支店
 26日(火)生田支店
 31日(日)小田支店(※)
 予約は開催支店まで。但し、※は事業推進部(TEL877-2140)まで。

8月の休日住宅ローン相談会

23日(土)小田支店、鹿島田支店、新城支店、元住吉支店、久地駅前支店、野川支店、鷺沼支店、菅生支店、百合丘支店、栗平支店
 24日(日)大師支店、小向支店、小杉支店、北見方支店、橘支店、宮前支店、長沢支店、生田支店、千代ヶ丘支店、柿生支店
 時間は9:00～15:00
 各会場支店または下記ホームページからご予約できます。予約がない方はお待ちいただくことがございます。専用ホームページ
 (<http://www.ja-ceresajp/>)

8月のセレササロン

6日(水)高津支店
 7日(木)中原支店
 27日(水)生田支店
 会費：900円
 対象：おおむね60歳以上の方
 ご参加の方は事前にご連絡をお願いします。お問い合わせ・お申し込みは本店生活福祉課まで。TEL877-2509

セレササービスのご案内

セレササービス(株)はまごころを込めたご葬儀をご提案し、ご奉仕でお応えしています。当社は川崎市内で唯一のJ Aが100%出資している葬祭センターです。
 危急のご連絡・ご相談は下記のフリーダイヤルまで。
 フリーダイヤル みおくる ところ
0120-3096-56
 (24時間受付・年中無休)
<http://www.ceresaservice.co.jp>

8月の遺言信託個別相談会

20日(水)橘支店
 21日(木)生田支店
 27日(水)稲田支店
 ・開催時間…9:00～16:00(毎1時間休憩)
 ・相談員はJ A 神奈川県信連の財務コンサルタント
 ・相談時間は原則1時間半まで
 ・ご相談無料・予約制・秘密厳守
 ・ご予約は、相談会開催日の前々営業日16時までにお近くの支店まで。
 ※開催日に都合がつかない場合は、日程調整のうえ、お近くの支店で個別相談にも応じますので、お気軽にお問い合わせください。
 ※J A 神奈川県信連 信託代理店 J A セレサ川崎本店事業推進部 <044-877-2140> 当J Aが行う遺言信託代理業務は契約締結の媒介です。
 「相続・遺言セミナー」
 6日(水)15:00～16:30高津支店
 7日(木)14:00～15:30日吉支店
 22日(金)15:00～16:30菅支店
 26日(火)10:00～11:30中原支店
 16:00～17:30向丘支店
 27日(水)14:00～15:30みなみ支店



8月のセレサモス行事予定

13日(水)は臨時営業いたします。
 ☆出張販売
 7日(木)11:00～ 御幸支店
 21日(木)11:00～ みなみ支店
 ※荷がなくなり次第終了となります。
 ☆毎月第3金曜日は「お米の特売日」
 15日(金)
 お米の一銘柄(銘柄は未定)の割引販売を実施いたします。
 ☆セレサモスの駐車について
 麻生警察署からの指導により、駐車場への路上待機は一切できません。



高津支部
手編みグループ



約40年続く手編みグループには50代〜80代までの6人のメンバーが所属。今日も世間話に花を咲かせながら、賑やかに活動しています。活動は月2回行われ、セーターやカーディガンなど各自で作りたい作品を選び、編み図を参考に製作します。わからないことがあれば、すぐに質問できる風通しの良い環境もグループの和やかな雰囲気の特徴です。作品によっては半年以上かかるものもありますが、



「時間をかけたぶん、完成の喜びもひとしお」と笑顔で話すメンバーたち。また指先を動かすことで頭の運動にもなり、手先だけに集中することでストレス解消にもなっているのだとか。夏頃からは、農業まつりで展示する作品の制作に取りかかる予定です。全員が「元気に・楽しく」をモットーに、明るい笑顔を絶やさず頑張ります。



Dish Up!

材料 (4人分)

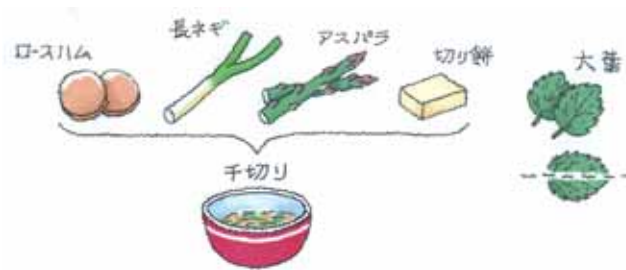
- ・ ロースハム…10枚
- ・ 切り餅…5個
- ★ ・ 長ネギ…1本
- ・ アスパラ…3本
- ・ 大葉…10枚
- ・ 春巻の皮(ミニサイズ)…10枚
- ・ ピザ用チーズ…180g
- ・ サラダ油…大さじ2



ピザ風春巻

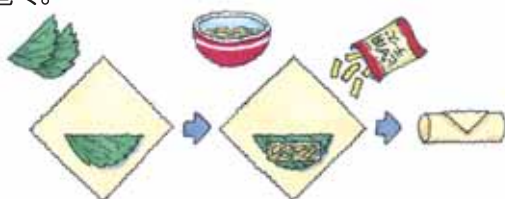
作り方

①★の材料を千切りにする。大葉はタテ半分にカットする。



③フライパンを熱し、サラダ油を入れる。合わせ目を下にして、揚げ焼きにする。うすく焦げ目がついたらひっくり返し、こんがりときつね色になるまで焼いたら、できあがり。

②春巻の皮1枚につき、半分にカットした大葉を2枚のせ、その上に★の材料とピザ用チーズを並べ、巻く。



ワンポイントアドバイス

川崎区藤崎 平岡 順子 さん

お酒のおつまみや、子供のおやつにおすすめの一品です。和風ドレッシングを少量つけると、また違った味わいになります。簡単に作れるので、ぜひご家庭でチャレンジしてみてください。

